

“ パーシャルメイト ” Q & A

Q 1 : パーシャルメイトとは？

A : 部分入れ歯(パーシャルデンチャー)の金具(クラスプ)が掛かる歯(鉤歯)専用の特殊歯間ブラシで、入れ歯使用者の必需品といえるでしょう。

Q 2 : なぜ入れ歯使用者に専用のブラシが必要なのですか？

A : 金具の掛かっている歯と入れ歯との間はものがたまりやすく、大変不潔になりやすい部分です。そのため虫歯や歯肉炎にかかりやすく、虫歯(歯頸部カリエス)の好発部位といわれております。そのため、この不潔になりやすい領域を清掃するブラシが必要ですが、専用のものは今まで市販されておりました。

Q 3 : なぜ歯ブラシではだめなのでしょう？

A : 金具を歯に掛ける方向は、歯ブラシで磨く方向とは直角方向のため、死角となって磨けません。また、従来の歯間ブラシでは歯と歯の間が広すぎて、ワイヤーが曲がってしまうため、この部分を清掃することができません。

Q 4 : 金具の掛かる歯が虫歯になると、どうなるのですか？

A : 歯と歯茎の境目から虫歯が歯の内部に進行し、見かけは異常が無いように見えても、ある日突然ポロリと首がとれるように歯が折れてしまいます。そのために次々と歯が抜けていく原因となり、そのままでは入れ歯が使えず、その都度入れ歯を作り変える必要があります。

Q 5 : パーシャルメイトの使い方は？

A : まず部分入れ歯をはずします。次に本体の柄の太い部分を手のひらの中に握り、柄の前方にある左右のくぼみ部分を親指と人指し指で把持します。金具を掛ける側の歯と歯茎の境目にブラシをあて、水平方向に左右にゆっくり動かして歯頸部の清掃を行います。